

第 20 回介護福祉士 筆記試験
「リハビリテーション論」
解答(やまだ塾解答速報の訂正版)・解説(簡易版)

2008 年 3 月 7 日 掲載

解説(簡易版)の掲載に当たり、解答速報を見直したが全科目において訂正はなかった。

なお、国家試験として疑義のある問題については、4 月以降に掲載する解説(詳細版)の段階において、昨年度同様に「脇の甘い問題」として掲載する予定である。

「リハビリテーション論」の訂正箇所	・訂正なし
-------------------	-------

番号	設問	解答速報 (1/28.12:20)	やまだ塾の 解答(解答速報の訂正版)と解説(簡易版)
23	身体障害者のリハビリテーション	2	やまだ塾の解答:2 AO B×「パーキンソン病のリハビリテーションは、病気の進行度に合わせて、そのときにできることをしていくことが基本といわれているので、初期の筋力増強訓練は不適切である」 CO, DO
24	身体障害のリハビリテーション	3	やまだ塾の解答:3 1○ 2○ 3×「段階的ではなく重畳的なアプローチが行われる」 4○ 5○
25	福祉用具	3	やまだ塾の解答:3 1○ 2○ 3×「短下肢装具の多くは捻挫などの靭帯損傷や、足関節の関節症に使用される」 4○ 5○
26	国際生活機能分類(ICF)	1	やまだ塾の解答:1 AO BO C×「環境因子(支援と関係)」である」 DO

<http://www.yamadajuku.com/>

やまだ塾

Copyright(C) 2008 Shunsaku Yamada. All rights reserved.